京城日報
朝刊　朝夕刊合せて十頁

乖離しかけた英佛の關係（四）

―デルカッセ論―

デルカッセの活動時代は三期に區別することが出來る（一）ファショダ事件（二）一九〇四年の英佛親善協約（三）摩洛哥に關する獨佛の紛爭である。（一）はデルカッセの勇氣を試すものであつたが（二）は彼の忍耐と手腕との試驗であつた。一九〇三年四月エドワード七世が巴里を訪問し、國賓としてルーベが龍動へ渡ると、デルカッセは彼と共に渡英し、八箇月に亘る交渉の端緒を開いた。談判はダウニング、ストリートでランズダウンとポール、カンボンとの間になされたのであるが、デルカッセは巴里に居て非常な努力をなした。

個人でも國家でも、交渉が一つの問題にコダハッテ居るときは、どちらも讓歩をしない。併し雙方に不平があると共に注文のあるときは離合に妥協が出來る。英、佛は互に多くの問題を持つて居た際に、そこに『與へて取る』と云ふ外交上の技能を應用する餘地があつた。

一九〇四年四月八日所謂親善協商は、世界を舞台として、英佛が各自の勢力範圍を決めたものであつた。條約の中樞は埃及とモロッコに關するもので、前者に就ては英國は埃及の政治的ステータスを變更する意志なき旨を聲明し、之に對し佛は占領の時期を質問したり、或はその他の方法で埃及に於ける英の行動を妨害せざることを約し、後者に就ては佛國がモロッコの政治的ステータスを變更せず、英國がモロッコに於ける佛の行動を制肘せざるを約し、進んで協議すべきこと、ヂブラルタル對岸に要塞を築かざること、埃及に於ても、モロッコに於ても三十年間は通商の自由を保障すること等を規定したものである。次は佛國がニュー、ファウンドランドに於ける利權を放棄し、それに對し英國よりアフリカ西海岸に於て代償を與ふることを約し、第三はシャム、マダカスカル、ニューヘブリッド島に關するもので、シャムに就ては勢力範圍の設定成りマダカスカルに就ては英國が從來の抗議を撤回し、ニュー、ヘブリッドに關しては特別委員の審議に附することとなつたのである。

親善協商は英國では各政黨から歡迎され、不平を訴へたのは舊佛派のローズベリ卿のみであつた。佛國ではデルカッセが議會に於て報告をなし、次の如く述べた。

ニュー、ファウンドランドに於て佛國の放棄した特權は云ふに足らぬものであつた之に反し西アフリカに於て英國から得た利權は頗る重要なものである。埃及に於ける犠牲は極めて小さなものである之に反しモロッコに關し英國から保障を得たことは少からざる利益である云々

之に對して無論反對があつた。近年加藤內閣を退嬰內閣なりとし、內田子が外相となつて以來の對外讓歩一覽表などを議會に持ち出したものがある。デルカッセに對しても當時議員外交の融路が浴せられた。アノトーは一八九八年以來にした佛國外交の讓歩表を讀み上げナイル、交趾、ムスヤト、シャム、コンスタンチノープル、ニュー、ファウンドランド、トリポリに於て、佛國は退却のみをことゝして居るのでないかと憤慨したレネ、ミレーは『藍然たる退却だ』と之に合槌を打ち『佛國が積極的に行動することの出來ないのは、二十五年間に執つた誤つた外交方針の結果であるから仕方なしとするが、之を以て成功なりとなすは何ぞや、而してモロッコは未だ吾人の手には入らないが、埃及は既に英人が所有して居る。しかのみならず之等の交渉に際し獨逸を除外したことは穩當でない』と攻擊を與へた。ドシャチハは『英國は何等の犠牲も拂つて居ない、何となればモロッコに於ても彼は通商の自由を確保して居るからである』と云つた。併しながら大多數は條約の成立を祝し、上院外交委員會亦デルカッセの政策に賛意を與へた。

廢艦第一期處分

佛國の海軍條約批准は四國條約の批准と共に二十七日官報を以て公布された事は既報の通りであるが更に其筋の情報によれば同國政府は三日の便船で

批准寄託 の特使を立てるそうであるから紐育著迄一週間と見積り來る十日頃には華府に到著すべく其れより國務省に於ける寄託手續き等に二三日を要するとして遲くも十五日頃迄には條約效力の發生を見る事となら、而して批准寄託の終了と同時に其旨米國々務卿より締盟各國政府へ通牒を發する筈で右通牒の我が政府に受理さるゝと同時に第一期廢艦處分に着手する筈で海軍當局は夙に準備を了し之に要する經費五百五十萬圓（第一期丈の廢棄處分費）の

豫備金支出 に關しても既に大藏省の諒解を得たので最近財部海相より横須賀、呉、佐世保各鎮守府長官及び舞鶴要港部司令官に向け右處分に關する訓令が發せられたが、廢艦作業に關する詳細の點は總て鎮守府長官より各工廠長に向け夫れ夫れ訓達される筈であるが廢棄艦の各鎮守府要港への配當は左の如くである

横須賀軍港　加賀、安藝、薩摩、三笠
呉軍港　土佐、伊吹
佐世保軍港　鞍馬、生駒、肥前
舞鶴要港　鹿島、香取

尚航空母艦に改造する天城、赤城の兩艦は横須賀、呉兩工廠で既に改造に着手せるが右廢棄艦中加賀、土佐、安藝、薩摩の四艦は

航空射擊 標的艦として[illegible]される筈で三笠は廢艦の儘保存することは條約上不可能で何等かの方法で重要部分を保存し永く日露戰役の名譽を記念する方針であるが未だ其方法に就ては確定迄には至つて居らぬ（東京）

家庭生活の條件（下）

侯爵　小村欣一

第三には子供及使用人に對する態度の問題である。從來の如く子供を親の附屬物の如く考へてはならない。子供はそれ自身一個の獨立した存在生活者である。子供には子供自身の世界があり意志があるのであるからそれを充たす樣な生活條件を與へてやる必要があるのである。使用人と主人との關係は温かい情愛に依つて縛ばれて居る主從關係はあるのであるが、過去の封建制度の如きものとは自らその趣を異にしてゐるのである。これは生活は藝術なりと云ふ廣義の意味から云ふのである」即ち各々は各人自己の家庭を創造することが必要である。各家庭にはそれぞれその分に應じて面白味を創造しなければならない。これは決して金錢では解決出來ない氣持の問題である。客が來たからとて特に體裁よく飾る必要もなければ特別の料理を造る要もない。無理に缺陷を糊ふことは不自然なやり方でありのまゝを特長的に發揮するのが私の主張する藝術化である。

これらの諸點が相當に調和發達すればこゝに家庭の和樂を生じ家族制度の缺陷が除かれて長所のみが殘るのである。この意味からすれば廣大な邸宅に豪奢な生活をするのは家庭を愉快にするものとは信じられないのである。必要な程度に又自分の經濟の許す限りの生活態度に於て氣樂に暮して行くのが眞の家庭味であると考へるのである。

總ての問題と同じく人間の理想は快活な伸々した氣持を求めて居るものである、それ以上は各家族の種類に依つてそれに相當した具體的理想を求めるより外はないのである。その時に至つて主人と主婦なるものゝ人格と個性の發揮を見る事が出來るのである。

種の話

◇毎夜輕氣球上で眠る　紐育、シカゴ等の北米の大都市は此頃は非常に熱く、數十階を算する大建築物の內では苦しくて眠られないのであるが、中にも紐育市のラーネットといふ男は多少でも寒さを知らぬ位の暑がりであるから、此頃の熱さには立つても坐つても居られず、殆ど地獄にゐる思ひがするので止むなく、每夜輕氣球に乘り友人に空中高く飛揚せしめて綱の一端を大木に結び附けさせ自分は其球上に眠る事にしたと

◇外人と結婚を望む佛婦人　佛國では歐洲大戰の爲め年頃の男子が多數戰死したので其爲め未婚の婦人が夥しく增加したが、此等未婚の婦人は如何に熱心に配偶者を捜しても需用側の男子に對し供給側の婦人が多過ぎるので如何ともする能はず、オールド、ミスは益々增加する一方である、そこで彼等は此二三年來自國人よりも外國人との結婚を希望する者著しく增加し、外國の新聞雜誌に求婚の廣告をする者が餘程增加して來たが、中には佛國漫遊の外人が佛國の市街等を通行してゐるとだし拔けに結婚を申込む者さへある

ウエルズの理想郷（四）

K Y 生

人生の一大問題たる結婚制度についてウエルズ氏はユトピアンの口をかりて斯う云ふて居る。

『ユトピヤでは夫婦は必ずしも一生連れ添ふて居るべき義務はない人は相愛して一所になる。そして多くの場合一生夫婦で終る事は事實である。然し一所に居る事が双方に不愉快であるか、又は不便である場合に到つた場合には任意に別れる事が出來る。一旦夫婦になつた以上如何なる場合にも離婚が不合理で非人道的であるとする事は甚だしい迷想で、且つ殘酷な事である。それは一度職業を選んだ上は後で其選擇が誤つた事に氣がついても一生それを去る事が出來ぬと同じ苦痛である。そして其同盟の原因は愛である。結婚は個人間の同盟である。國家の間の同盟が其を形成した事情が消滅すると共に解約さるゝ如く、夫婦間の同盟も愛が無くなつたら解かるべきものである。愛のない夫婦が慣習に引づられて一つ家根の下に住むと云ふ事は牢獄の苦痛以上である。然し離婚が自由であるのと反對に離婚者一つもないとの事である。

それからバーンステープル氏は此のユトピアの日常生活について種々の事を調査して見た。ユトピアジンは食事をしないと云つたが、それは固形物を攝らないと云ふ事で食物は悉く非常に美味なる飲料になつて居る。それだから胃腸病なんて云ふものは此處にはない。彼等の仕事と云へば此の輕い食事をした後に極めて興味の多い運動をする。そして各自の職業につく。然し生產組織が非常に進步して居るのと人口は其生產の努力に應じて調節されて居る爲に各人が働く時間は二時間で充分である。其後は銘々したい事に耽る。人を戀したいだけ戀する。戀愛は自由である。けれどもユトピアンはいづれも情操が發達して居るので夫婦以外には精神的戀愛の範圍を越えない。

バーンステープル氏は二十世紀初頭の地球上の社會組織と比較して見て、あゝ何と云ふ相違か。一つは平和其物の世界、一つは苦しみと悩みと爭闘の世界である』と彼はつぶやいた。かう空想にふけつて居ると突然音樂のやうな聲が彼の耳にひゞいた。それはユトピアの哲學者サンゴールド氏の聲であつた。

『バーンステープル氏よ、足下等の世界は實に度し難い愚人共で一杯である、彼は前の作り上げた不合理なる慣習を大眞理の如く思ひ違へて居る。足下等の世界は免すべからざる罪惡で充滿して居る。然し地球人等もいつかは人間の本性に立ち歸つて赤子の如くなる時が來よう。そして彼等は赤子の如き純眞なる眼を以て事物に對する時初めて人間は如何にすべき者であるかを解しよう。そして我ユトピア人と共に更に進步せる社會を築く爲に努力するであらう人生は未だ實に哀れなる狀態にある。我等は未だ人類本來の使命すら知らぬ然し我々は近き將來に於て赤子が初めて意識を與へられ周圍のあらゆるものに對し驚異の眼を見張る如く、此大宇宙の眞相を見得る時が來るであらう……

本紙定價　一部金五錢▲壹ヶ月郵券共前金壹圓三十五錢▲三ヶ月同[illegible]▲六ヶ月同[illegible]▲郵券代金一割增
廣告料金　五號十六字詰一行一圓三十錢▲五號同特別一圓六十錢▲二號八字詰同二圓六十錢▲四號十字詰同二圓
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門長[illegible]番　振替京城三〇〇番

◆本誌の實質は眞に吾國の画報界に太陽の如き光輝を有す◆

THE INTERNATIONAL GRAPHIC.

國際寫眞情報

謹で告ぐ
創刊以來茲に一年、發行部數既に十數萬に達し、外觀の善美、內容の秀拔は遍く天下の認承する處にして海外に其名稱を傳へらるゝに至れるは深く感謝に堪えざる次第なり。速に群小畫報中斬然頭角を抽でたる本誌の內容に接せられんことを望む。

【表紙】氷結せるナイヤガラ瀑布　―三色版アート紙印刷になる壯觀―
―內容―
兩國橋の圖　―三色大版寫色十一數度刷雅麗の極―　菱川師重筆
朝化粧　―三色版畫感じを與ふる名作―……シャノン筆
團扇面燕子花の圖　―三色版畫凉味津々たり―……光琳筆
江戸風俗年中行事　―八月の卷―江戸の昔を偲ぶ古畫―　―單色アート紙印刷―
藝術寫眞　なぎさ
夕凉　―二色版寫眞―
日本が生んだ世界的の學者　野口英世博士　―世界の偉人その七―　每號二色大版寫眞を以て世界の偉人傑士の風貌とその思想等を紹介す
三十六歌仙　―その十二―三十六萬圓の價ある古名畫―　藤原信實筆
ゆあみ　―三色版頗る妖艷―美人が浴中にある深水畫伯得意の作品―　伊東深水筆
牧場へ　―爽味の微風にうたれつゝ羊の群さへ牧場へゆく詩的の風景寫眞―
自然と人工の和合眞珠の養殖
若いロシアの踊子サクハロフ孃
キネマ界の寵兒栗島澄子孃
人間の想像を超絕した宇宙の神秘

本誌獨特の二色寫眞

八月號
注意　題名類似の模倣誌あり。國際寫眞情報の六字に固く御留意を乞ふ
會員募集　送料共定價一部金貳拾錢◆年極會員に限り◆半年六圓◆一年十二圓◆金壹圓也
御申込は……本社或は最寄支部支局に御一報を乞ふ每號配本と同時に代金御拂込あれば可。地方は郵送す（前金のこと）
東京京橋區山下町二十三番地　國際情報社　電話銀座一六〇八番　振替口座東京四五〇〇六番

【グラビア版】
井戸端（練美人形刻）ファンケ作
海の祝福の日
ベルギーの大戰記念碑
灰に埋れて千年を眠つたポンペイの市街
訪問　フオシユ元帥のチエック
花の都パリー
珍妙な美人
【精巧寫眞版】
極地のスナップショット
日露交渉とカラフト
日貨排斥の實狀
水泳の曲飛び
久邇宮邸に於ける女流庭球選手の試合
獸に馴れた人々
蠅一疋で三萬の兒童を殺す
社會さまぐ
アメリカ通信　特派員　郡山幸男

興味と裝飾と實益を兼ねた空前の大附錄
帝大地理研究會監修　小川治平畫伯・前川千帆畫伯合作
本図対照　世界新漫画鳥瞰図
滿讀會員に對し十月號に添呈　◆新聞四頁大◆用紙上質◆オフセツト刷着色精巧◆
飛行機の上から全世界を望む如き感興を與ふ。各國の物產の珍奇を小川、前川兩畫伯の名筆を以て描きたるもの他に求め得べからざる空前の絶對新考案の帝大地理研究會の監修を仰ぐ嚴正なるものなり。

熱狂的喝采を博せる◆本誌一週年記念増刊◆
[illegible]
海に山に……旅行の友として、家庭に銷夏の伴侶として涼味萬斛！興味津々！
◎世界の山岳、海洋、河川、湖沼、瀑布の絶景奇勝を紹介す。
品切中のところ增刷出來
定價金貳圓也（送料四錢）
特價金壹圓五拾錢

商業登記公告
株式會社湖西銀行變更登記
取締役[illegible]ハ大正拾貳年七月[illegible]任期滿了ニ付辭任　左記ノ者大正拾貳年七月貳拾壹日就任ス
忠淸南道青陽郡青陽面[illegible]　金世圭
忠淸南道禮山郡禮山面香泉里[illegible]
監査役[illegible]
右大正拾貳年七月參拾壹日登記
京城地方法院安城出張所

商業登記公告
株式會社朝鮮殖產銀行第四回社債殘額ノ內五拾萬圓ヲ大正拾貳年八月壹日償還シ第四回社債殘額ヲ金貳百五拾萬圓ト變更シタリ
右大正拾貳年八月貳日登記
海州地方法院沙里院出張所

商業登記公告
株式會社朝鮮殖產銀行第四回社債殘額金參百萬圓ノ內金五拾萬圓及第五回社債殘額ノ內金[illegible]ヲ大正拾貳年八月壹日各償還シ第四回社債殘額ヲ金貳百五拾萬圓、第五回社債殘額ヲ金[illegible]萬圓ト各變更シタリ
右大正拾貳年八月貳日登記
全州地方法院裡里出張所

商業登記公告
株式會社朝鮮殖產銀行第四回社債殘額金參百萬圓ノ內金五拾萬圓及第五回社債殘額[illegible]ヲ各償還シ第四回社債殘額ヲ金貳百五拾萬圓及第五回社債殘額ヲ金[illegible]萬圓ト各變更シタリ
右大正拾貳年八月貳日登記
京城地方法院開城支廳

商業登記公告
株式會社新日精米所（變更）
大正拾貳年七月貳拾四日株主總會ノ決議ニヨリ京城府南米倉町貳拾五番地ノ支店ヲ廢止シタリ
右大正拾貳年八月參日登記
全州地方法院群山支廳

▲勸業債券の當籤▼
債券の當籤したのを知らずに受取らない金が數十萬圓もあります
弊社發行の月報（送料共二ヶ月十二錢六ヶ月七十錢一ヶ年一圓卅錢）御覽になれば詳細が判明します（送金は振替か小爲替に限る）
東京日本橋南茅場町五七　振替東京三〇六七〇番
東京債券株式會社

財團法人　電機學校
晝夜共豫科一期、本科一期、夜高等科一期
校外生講習生（本科豫科共）隨時入學を許す
實驗設備完整　申込九月末日限り
生徒募集　規則書無料發送す
東京神田錦町

新演藝
夏の芝居新評
御園座の井上……田中純
七月の帝劇漫評……水島爾保布
公劇「本牧夜話」……谷崎精二
七月の横濱座から……三宅周太郎
大阪春秋座……齋藤與里
口繪……小糸源太郎
素描……木村莊八
旅の日記　中村時藏　市村竹松　市川男女藏　中村芝鶴
海外劇壇の新土產　黑田禮二（獨）　辰野隆（佛）　薄拙太郎（佛）　本田松治（亞）
感想　人形芝居の考察……岸田劉生
評論　猿之助の舞臺と生活……田島淳
追憶　有島武郎氏と戲曲……長田秀雄
劇評　半文樂座評判記……岡鬼太郎
合評　帝劇牡丹燈籠合評……芝居合評會
民衆演藝境
三遊亭圓右……正宗白鳥
柳家小さん……岡村柿紅
澤田正二郎……中村吉藏
澤村訥子……岡榮一郎
曾我廼家五郎……直木三十三
錦城齋典山……宇野四郎
神田伯山……小島政二郎
竹本綾之助……堀川寛一
豐竹呂昇……近松秋江
芝居番附　清水三重三
名取春仙
本誌　月給取（太郎冠者）
生命保險　岡本一平
帝劇女優　池部鈞
八月號出來　定價金壹圓　東京芝公園　玄文社　振替一四一七七

太陽　八月號
新支那觀の提唱
日支親善の空題目を他所に日支關係は益々惡化して行く、漸次に切實に有機的に深刻になりつゝある滔々たる排貨の大勢を看よ。日本是乎、日本非乎。支那是乎、支那非乎。眞剣に考へねばならぬ時が來た。所掲數篇悉く時局に對する適將警世の新支那觀にあらざるなく、紛々たる我が在來の傳統支那觀をして顏色なからしむるものである。
支那の近狀と日支の關係……陸軍少將　多賀宗之
排日貨運動の形勢と對策……法學博士　末廣重雄
支那の近狀附排日運動……門野重九郎
支那の將來に對する思想的根據……長谷川如是閑
支那の排日運動に就て……鷲尾正五郎
督軍の問題に就て……米內山庸夫
支那雜談……栗原誠
南支旅行雜觀……大野隆德
水力國としての日本……降矢博士
自由民の藝術……綿貫哲雄
地租委讓と政黨……前田蓮山
獨逸の消極的抵抗……鹽田環
歐米の音樂界……小林愛雄
東京辯護士會紛擾の眞相……法曹老客
モントオバン行……黑田甲太郎
シュワルツワルドの旅日記……池谷信三郎
最近醫學常識
面目を一新したる糖尿病治療法　日本人の糖尿病患者は大多數輕症のもので其治療も存外容易であることを說き在來の謬見を一掃せる一大福音！　醫學博士　久野脩二
人工滋養品の撰擇　滋養劑、强壯劑の紛々たる出現を如何に撰ぶべきか、誇大の廣告に迷ふ前に先づ此の一文を讀め。　醫學博士　近藤乾郎
本能とは何ぞや　本能に關する新舊學說を究明して本能否定說に及び本能論者をして自失せしめたる痛快な學術的論文　和田富子
新興の盟邦波蘭　最近の獨露關係成立し徹底的に親交振を示しつゝある新興波蘭の眞相を詳述す。刻下必讀の大文字　川上俊彦
涼趣滿載
無的箭……正親町季董
漫畫　旅の印象……充英、鈞
創作小說　沼地　作者が作家としての私生活の忌憚なき告白とも見るべく其抒情的描寫の洗練さを見よ！　室生犀星
創作小說　鷄　故國に埋れゆく一青年畫家の悲慘な境遇を心ゆく許り描破せる絶好の短篇たり　加藤武雄
六十錢　送料二錢半　東京本石町　博文館

（以下、隣接欄の斷片）

…支那人と我大倉組との合辦事業である紫蒙古…（今は遼寧省）白音太拉の[illegible]採炭事業をやつてる華興公司の李支那側代表は突如四日鄭省長の命令で來た、大倉組は直に其旨を奉天總領事館に訴へ出たので總領事館では直に[illegible]

老夫婦の家出　大田で取押らる
[illegible]の長男濤一（三[illegible]）は[illegible]に付き忠告するので兄夫婦は共に京城にでも行き一儲きせんと[illegible]自然意志の疎隔を來たし濤一夫[illegible]ち延びはせぬかと手配した（大田）

藝妓の家出
[illegible]妓コヨ（[illegible]）同家雇婦松尾キリ（[illegible]）の兩名は八月二日午前[illegible]時[illegible]

掏摸捕はる
[illegible]小鐵里住所不定[illegible]一男（[illegible]）[illegible]

金時計を盜[illegible]
[illegible]

阿片を密賣
中毒患者が密造して[illegible]

◇內資洞の小火　府內內資洞八五番地洪仁杓方より六日午後六時十五分失火したが大事に到らず即時消止めた原因は長女淑子（八つ）が[illegible]

[illegible]一番地總督府官舍[illegible]方の[illegible]小屋に忍び込み婦人用靴二足を竊取逃走して[illegible]たが六日午後四時頃[illegible]逮捕された

英吏に公文を交附か

【倫敦五日發電】英國政府は來週中に更に佛白兩國に對し賠償金問題に關し公文を送るであらう、之れは或は聯合國間の共同的行動の最後を意味するであらうと

英水雷艇獨逸船を撃沈す

【クリスチヤナ四日發電】クール英國水雷艇長はクリスチヤナ海峽にて酒類密輸入の獨逸船に水雷を發射して撃沈し多數の死者を出した

獨の守勢的反抗は飽迄繼續

【ルール五日發電】凡ての職工從業員はルール地方に於ける守勢的反抗は假令如何なる命令があつても中止する事は出來ぬと拒絶した

獨議會で新税法案を審査中

【伯林五日發電】獨逸帝國議會は新税法案を審査中である外國爲替取扱ひの制限撤廢は幾分恐慌を緩和し買手も確實味を感ずるに至つた

佛、米の政策を恐れる

【倫敦五日發電】米國新大統領クーリッヂ氏は米國の外交政策は變更せずと斷言したそれがため佛國新聞紙は新大統領がルール政策に就きロッヂ及びウオークス氏の意見を採用することを恐れてゐる

ク氏は人氣が惡い

次期大統領候補は見込みがない

【華盛頓四日發電】新大統領クーリッヂ氏はハーヂング氏と反對に人に打解けず非社交的であるから次期大統領候補は見込みがないと新聞は傳へてゐる

ク氏閣員の辭表提出を拒む

【華盛頓四日發電】新大統領クーリッヂ氏は閣員がかゝる場合に於て慣習上より辭表を提出することを拒絶した

日墺通商繼續決定

【東京電報】日本と墺太利の通商條約は本年を以て滿期に至る筈であるが墺國の國情が未だ政治的にも經濟的にも完全に恢復しないので外務省と協議の結果當分通商條約を繼續することに決定し近く公式の手續を取る筈であると。

露國から通牒が來れば日本は正式交渉に應ずる

然し未だ二三回の豫備交渉が必要

【東京電報】日露正式交渉開始方に付き露西亞からは未だ何等の通牒がない、併し過般ヨッフエ氏から川上氏に送つた書面の末項に正式交渉を希望する意味があつたがいかにも露國から政府へ通牒が來た樣に噂が傳へられて居る併し露西亞は正式交渉を希望して居る事は勿論で速かに提議して來るかも知れないが日本側では尚意見の交換を欲してゐるから正式交渉を開くにしても二、三回の豫備交渉を重ねる必要があらう、カラハン氏は極東代表となりダフチヤン氏が主として露支交渉に當るとの説がある兎に角露國が提議せば日本は之れに應ずる態度である。

ハ將軍死去

【倫敦四日發電】英國のハットン將軍は七十六歳の高齡を以て死去したが將軍は非常に戰勝多く南阿戰爭、埃及、波斯遠征を始め歐洲大戰にも殊勳あり殊に濠洲の陸軍は同將軍の創設に係はるもので我皇室よりも勳二等旭日章を授與されてゐる

鐵道警備の協定未し

某外務當局語る

【東京電報】臨城事件調査委員會では先般英國側の主張に基き支那の鐵道を將來警備して再び斯る不祥事件を繰返さぬやう鐵道警備隊の編棟を爲さしむるため外國士官を教官として官兵を養成すること、之が經費は鐵道收入から支出せしむるため鐵道會計の監督者に外人を任命することの諸件を決定して之を北京外交團へ報告したが外交團は目下避暑中の公使が多いため開催されず從つて右委員會の報告が其儘通過するや否やも不明である外電報道に依れば或は協定成立の如くに傳へられるが外交團としては未だ何等具體的な協議もして居らぬので協定成立などは誤聞であるといふ又關税特別會議のことも佛國が華府條約を批准しなければ開催し得ない事情であつて今日各國の豫想を爲すは早計であると某外務當局者は語つた。

定例閣議休會

【東京電報】七日の定例閣議は休會することとなつた。

浦鹽鮮銀券流通問題交渉

【東京電報】浦鹽政府は朝鮮銀行券の流通を承認してゐたが齊多政府は鮮銀券の回收強行を主張して來たので浦鹽政府は伊藤鮮銀浦鹽支店長に交渉し極東經濟調査會に出席の名義で齊多に出張し沿海州の金融状況を齊多政府に説明されたい旨懇願して來たので伊藤支店長は本店と打合の爲め上京中であつたが大藏政府の諒解を得たので近く齊多に出張し同鮮銀券の問題に就き交渉の筈で此問題の解決如何によつては日露國交にも一大影響を及ぼすであらう

海洋觀測決行

【東京電報】地球の寒溫に非常に影響を及ぼすのは海洋に於ける暖流寒流の二潮流が色々に働く事でそして海洋氣象とか觀測は未だ研究し盡されてゐない農商務省でも（今年は一帶に海水が冷い）と云ふ樣な話があるので各縣水産試驗所長及び海洋觀測所長臨時會議を開き技官も參加して潮流の分岐點たる金華山沖を中心として太平洋日本沿岸の海洋觀測を決行する事になつたと

入露實業團動靜

【東京電報】我實業團の莫斯科行きに先發隊の報告によれば浦鹽附近に於ける交通の關係ある爲め第二班は來る九日東京發鮮滿經由十三日哈爾賓に到着の上同地に於て打合せて後團體を組織して入露する筈

莫斯科博日本出品人總代

【東京電報】宮川通譯官は六日午後一時鈴木外國語學校教頭と同伴して横濱解纜にヨッフエ氏を訪問した用件は過日後藤子より外務省に向け鈴木氏を莫斯科博覽會日本出品人總代にと申込んだ件に對し鈴木氏も承諾したのでヨ氏に紹介すべく同伴したのである鈴木氏一行は來る十日出品人及觀察團と共に出發すると

恩賞行賞

賞勳局總裁談

【東京電報】華府會議行賞及び今秋の御成婚について各方面に慾望のこととある事に對し賞勳局總裁は『華府會議の行賞は何等具體的に決定してゐないので目下調査中である又御慶は專ら宮内省宗秩寮の立案に成るもので維新以來の志士に對する授爵や其他各方面の親しい恩賞の沙汰も聞かれる樣である』と語つた

大東文化協會に政府の補助

【東京電報】東亞固有の文化を振興する爲めに大木鐵相を會頭とし今春三月帝國議會を擧げた大東文化協會に對し政府が向ふ十年間年額百七十五萬圓の補助をすることになつた、同會は大東文化學院を成立するに決し東京士族學校の内で十月一日から本科高等科研究科の三科を開講することになつた

遞信省議開催

【東京電報】遞信省の十三年度豫算編成會議は六日午後一時から遞相官邸に開會した、大藏省からは二割の天引を要求してゐるが本省經常費の削減は絶對に拒絶することに決定した而して新規計畫のものは國際航空路設置、航路擴張、航路補助金の増額、ヤップ上海間海底電線敷設費等で總額は昨年度同樣二億五千五百六十四萬一千五百五十五圓である

天氣が續けば稻作回復

悲觀するに及ばぬ

【東京電報】今年の米作は各地とも作柄不良の爲め多少收穫高が減ずるであらうと悲觀されてゐる右に就き農事試驗場技師安藤尾技師は語る稻作の作況は概して多少不良の傾向にある其原因は天候の關係にあり即ち今年は日照り度數が少く曇天や雨天ばかり永く續いて氣溫も低いため稻株の生々繁茂が多少遲れ目下例年の同じ時期に比べると一株の莖數も幾何か少くなつてゐる而し梅雨後には暑氣を加へた爲め生育も其後盛んになり今迄の損失を漸く挽回せんとしてゐる只早稻が成熟迄の期間が短い爲め其の回復が多少不充分であるかも知れない之れに反して中稻晩稻などは非常に勢ひを以て生長してゐるから此天候がなほ繼續すれば餘程回復すると想像される從つて今後の天候の具合にもよるが悲觀する程不良とも思はれない實際今年の收穫はどうかと云ふことは今推測することとは困難である

正貨四十萬減少

【東京電報】大藏省發表—七月三十一日現在正貨總額十七億八千萬圓にして七月十四日現在に比し四十萬圓の減少である、

綿布輸出激增

【大阪電報】紡績聯合會調査七月下旬綿布輸出高は合計二千百四十三萬五千四百六十二ヤード五百三十七萬五千六百八十四圓にて前旬に比し五百八十三萬八千九百八十八ヤード百三十三萬七百七十八圓を增加した

聖上御親電を

ハ氏の逝去に就きク氏へ發せらる

【東京電報】聖上陛下には米國大統領ハーヂング氏逝去に付八月六日新大統領クーリッヂ氏に對し左の如き御親電を發せられた

世界の平和殊に日本親善に貢獻する所多大なりし大統領ハーヂング閣下の遽かに逝去せられたる報に接し驚愕痛悼の至りに堪えず茲に痛切なる弔意を致す。

陸軍異動

朝鮮關係

夕刊に既報の分以外の朝鮮關係陸軍異動は左の通り

平壤憲兵隊長
補京城憲兵隊長 岡山憲兵隊長 大佐 小川市之丞
補平壤憲兵隊長 大邱憲兵隊長 中佐 小野貞三
補大邱憲兵隊長 羅南憲兵隊長 中佐 大田清松
補羅南憲兵隊長 憲兵中佐 三原參治
補第四十二聯隊長 朝鮮軍參謀步兵大佐 原田貞吉
步兵七十三聯隊長 大佐 岡千賀松
補朝鮮軍參謀 步兵大佐 大家德一郎
補步兵第七十三聯隊長 教育總監部事務課長 步兵大佐 大村有隣
補步兵第七十八聯隊長 步兵大佐 角田雅之助
補步兵七十九聯隊附 步兵七十九聯隊附 步兵中佐 西四辻公堯
朝鮮軍司令部附
騎兵二十八聯隊長 大佐 原田宗一郎
補騎兵第十三聯隊長 騎兵學校教官 中佐 大野史郎
補野砲兵第二十八聯隊長 砲兵大佐 山本貞房
補野砲兵第二十五聯隊長 野砲第二十五聯隊附 砲兵大佐 古賀三千吉
補第三師團兵器部長 野砲兵第二十六聯隊 中佐 光安勝
補十六師團兵器部長 東京砲兵工廠庶務課長 中佐 安部長一郎
補平壤兵器製造所長 砲兵中佐 石井巳代吉
補第八師團經理部長 第二十師團經理部長 一等主計正 高橋倉松
補第二十師團經理部長 經理局醫務課長 一等主計正 遠山道
朝鮮軍司令部附
任少佐補步兵第三十三聯隊附 步兵大尉 橘正
同上 步兵大尉 石丸豐助
任少佐補步兵第四十六聯隊附 步兵大尉 草場辰巳
同上（總督府御用係） 步兵大尉 原田太郎
任少佐補野砲兵第二十六聯隊附 砲兵大尉 原田太郎
陸軍大學校副官 步兵少佐 中村
任中佐補朝鮮軍副官 步兵少佐 中村
朝鮮軍司令部附 步兵大尉 西山茂
補同上副官

陸軍異動內譯

【東京電報】軍縮後の大異動は既報の通り六日發表されたが內譯は進級者二千百九十一名內進級待命五百五十七名で本進級は一千六百三十四名中大將三中將十三少將四十二佐官八百六十一尉官五百二十一佐尉官相當官百九十五而して待命者は佐尉官に七百七十二同相當官四十四名等で合計八百八十七名であつた

系統を樹立する爲めに種牛は國有とせよ

尙需給調節機關の設置も必要

西村殖産局長語る

朝鮮の畜産と云へば勿論其の大宗は牛であり此の牛の改良增殖等は朝鮮農村振興上最も必要である。然るに今や朝鮮は二百六十餘萬戶の農家が存在するに拘らず之に對する飼牛は百五十萬餘頭で農家一戶に對し一頭にも當らぬ分布状態である。從つて農家は一頭の牛を使用するとか或は高價の料金を支拂つて牛を一時借りて來ると云ふ有樣であるが斯くの如き狀態では到底農村振興の趣旨に副ふ事は出來ないのである。從つて將來朝鮮の畜産を如何にするかと云ふ事は朝鮮刻下の大問題とされて居るのであるが右に就き西村殖産局長は語る。

此の問題は目下朝鮮の大問題で二百六十萬餘戶の農家に對し百五十萬頭の飼牛で既に二戶に對し一頭強と云ふ不足狀態であるが更に此の百五十萬頭の內其約三分の一は牡牛で殘り約三分の二が牝牛と云ふ事になつて居る。而して此の內種付に差支ない成牝牛は約七十餘萬頭であるが之に全部完全に種付を爲すとすれば約一萬二千頭の種牡牛が必要となつて居るのである。然るに現在の種牡牛數は約

八千二百頭で成牝牛八十九頭に對し僅に種牡牛一頭と云ふ割合である。して見ると現在の成牝牛七十餘萬頭に理想通りの種付が必要だとするべく一萬二千頭の種牡牛が必要だとすれば茲に約四千頭の種牡牛が不足と云ふ事になつて居るのである。而して若し理想通りの種牡牛一萬二千頭を得るとすれば今の牝牛八十九頭に對する種牡牛一頭が牝牛六十頭に對して種牡牛一頭と云ふ事になるのである。而して之れが實現を爲すべく本年に於ても約十六萬二千餘圓の種牡牛獎勵費を計上して居るが之れは

繼續事業として大正十二年度より向ふ三ケ年間繼續され之を種牡牛充實計畫として樹立されたものである。故にこれは當然實現せらるゝものとしても此處に尙種牡牛の分布を充分ならしむる方法としては大體の樹立が必要である。それには即ち問題が二つに分れる、一は優良種の種牡牛を如何にして求めるか一は將來種牡牛を充實せしめると俱に種の增加する事は當然であるがさすれば是等を飼育すべき飼料を如何にして求めるかと云ふ二つの問題である。所で飼料に至つては現在の獎勵では何

不充分の感

があるがこれは今少し野草の乾燥貯藏及び種苗場又は組合を利用して枯れ草類の栽培等を充分に獎勵すれば相當の成績を擧げぬ事もないと信じて居る。唯問題は優良種の種牡牛を如何にして求めるかと云ふ事であるが之れは大正五年保護牛規則を制定し各郡分のは保護料を與へ優良種牛の放賣、又は屠殺の自由等を束縛して居るが一部に於ては兎角少額の保護料で自由を束縛するは不穩當であると唱ふるものもあるがそれ等に就ては地方費を以て種牡牛を

購入する等

の手段をも講じて居るもののこれと決して好成績と云ふ點には進んで居ないのである。故に之が充分の發達を期せんとすれば優良種牡牛を全部國有とする事である。これに就ては充分の腹案を持つて其の內容は極めて經濟的に實現し得る事になつて居るが若し此年度に於て豫算でも許す所となれば是非ともそれに向つて理想を進めて見たいと思つて居る。今回の畜産共進會に各道から最も優良なる畜牛を出品せしむる事としたのも實は夫等の參考にもしたいと云ふ腹案に過ぎないのである。而して最後に今一つ

必要な事は

朝鮮人農家では畜牛は唯一の財産として居るが從つて之れを又唯一の金融として販拔金がなくなれば牛を放賣し金を借らうと思へば畜牛を擔保にすると云ふ有樣であるから畜牛の保護と云ふものは頗る困難に陷つて居るのである。故に之れが保護を爲さんとすれば如何にしても茲に需要供給の調節を圖るべき特種機關の必要が生れるのである。而して此の特種機關は常に總督府や各道と聯絡をとり互に畜牛獎勵の意味に於てその

調節を圖る

に於てはその保護は充分に目的を達せらるるのである。以上述べた所は朝鮮畜産上の大問題で即ちこの實行によつて是まで紊亂を極めて居た種牡牛も統一した系統を生む事となり秩序整然となるのみならず尙特種機關の設置によつて其保護も充分に目的を達せらるる事となるのである。而して之を實現し得れば今日まで一年の增加十萬頭內外であつたものが一年三四十萬頭の增加を見る事となり相當內地に移出しても尙依然として相當の成績を擧げ得る事となるのである。故に畜牛系統樹立の要は今や最もその必要に迫られて居る次第である。云々

朝鮮海苔の不味いのは

濾用の清水不足の爲め

農商務技師理學博士 岡村金太郎氏語る

【釜山】我國に於ける海藻學の泰斗として且つ洛東江口に於ける海苔養殖の恩人として現に朝鮮水産試驗場の囑託たる農商務技師理學博士岡村金太郎氏は漁撈部の堀江武夫氏と前後して來釜朝鮮近海に於ける海苔養殖に關する研究資料蒐集の爲め二日夜發京城を經て木浦方面に向け出發したが朝鮮海苔の將來につき出發前左の如く語つた

朝鮮に於ける海苔の發達も年と共に漸次發達の域に達し近來著しく其産額も增加して來た事は誠に喜ばしい事であるがまだく研究すべき幾多の點が殘されて居る即ち現在に於ては全南、慶南の一部を以て其養殖地と目されて居るが尙氣候潮流其他の關係を探究したならば之以外にも相當に其適地も選定する事が出來ねばならぬのみならず朝鮮では海苔の養殖に最も重大なる關係がある

淡水と鹹水

との濃度に就ける研究が缺けて居る爲め從つて生產の助長に多大なる缺點を存して居る然しながら之の缺點は今後の研究によつて漸次之を除去し得る物であるが今一つ自然的に備はつた一大缺點と云ふのは海苔場に於ける濾水の不足である採取した海苔はすべて濾水で濾くのであるが水の不足から來る品質の汚損は實に恐ろしいもので現に東京市場に於ける淺草海苔が十帖五圓の時價を稱へて居るに對し朝鮮海苔が辛うじて其十分の一の價値しか認められぬも全く此

水の不足に

起因するもので實際味つて見ても朝鮮海苔には一種の惡臭があつて到底比較にならぬ然らば生來の品質に於て夫程の差異があるかと云ふと學問上の見地から見れば多少の優劣を認め得るが海苔其物の質に於ては何等變りが無いと云つて差支ない位で東京の一部業者間には朝鮮産の生海苔を其儘輸送し淺草海苔と同樣のものとして發賣せんとの企圖もあつて

冷藏輸送法

によつて果して其品質を損せないものであらうかとの質問すら受けて居る位であるが之れは何時でも改良の實を擧げ得るに拘らず單に水の不足と云ふ根本的缺點の除去に向つて何等の努力せられない事は誠に遺憾に堪へない處で此缺點さへ補はるれば生産額を現在以上增加せしむるの餘地はないものと假定しても價格のみにても優に十倍し得る結果となるので此點につきては大に

當局の一考

を煩はしたいと思つて居る水を得る方法としては人工鑿井に待つより外に途がないので相當困難の仕事かも知れないが朝鮮の產業として最も將來ある水產業の前途に對し若し地方廳の事業として施行し得られないものとすれば進んで政府の事業としてでも是非此の缺點を除去して貰ひたいと痛切に感ずる次第である、殊に自分は朝鮮海苔の前途に囑目するもので

冬期養殖の

時期に親しく其現狀を觀察研究の必要を感じて居るので今回は前以て各種の注文や研究材料を各當業者に提供して置きたいといふ準備の爲に出張して來た譯であるが朝鮮在來の養殖法たる簾附けの如きは海苔の性質に適合した最も理想的なものでかゝる進步した方法が行はれて居た事は殆ど豫想外で擴々敎へられた點も少くない云々

定期預金增加

京城の最近金融は事業界不振の爲め移出減少を示すと共に定期預金は各銀行共增加傾向であるが七月十四日現在の定期預金高は合計四千六百二十五萬九千九百餘圓にして其銀行別は次の如し

鮮銀	一三、二二五、八四九圓
殖銀	一〇、四七二、一二六
第一	五、九二五、五〇五
百三十	三、五六五、三三二
山口	四四九、三七九
十八	三、二二二、七三三
漢城	三、三九七、三二七
實銀	一、四五九、六八六
商銀	三、〇八二、二二六
韓一	一、三八〇、〇二四
海東	九九、八〇二

林野調査書縱覽

不服申立が出來る

京畿道利川郡始め加平郡の林野調査は全部終了したので八月二十日から九月十八日まで三十日間土地所在の郡廳に於て林野圖及林野調査簿を一般の縱覽に供するから各土地所有者、緣故者、及利害關係人は洩れなく閱覽して若し其査定に不服があれば查定公示期間滿了後六十日（九月十九日から十一月十七日迄の間）以內に朝鮮總督府林野調查委員會に其申立を爲し裁決を求めるのである從來の實驗に徵すると公示期間中に閱覽する者は至つて少く公示期間が終つてからぼつく閱覽を請ふ者が多いがこれは法規上如何なる事情があつても閱覽を許すことが出來ないのであるから若し公示期間中に閱覽しなかつた者は不服があつても申立てる途がなくなつて自分の權利を喪失しなければならぬ運命に陷るから各自十分注意するを要すると

鮮銀賣爲替高

六月中に於ける鮮銀本支店の外國爲替賣高は圓一千二百二萬二千餘圓、兩三百六十七萬九千五百餘兩、支拂高は圓一千百九十九萬三千餘圓、銀兩七百九十一萬千八百餘兩に達した。其の內容次の如し（單位圓）

	賣高	支拂高
朝鮮各店	三六、五六六	八六、〇二一
滿洲各店	三三、八九五	一四四、〇八五
支那各店（圓）	五六五	五六五
同（銀圓）	六六、五四三	七六、五四四
同（兩）	[illegible]	[illegible]
內地各店（圓）	二八六、二五	一、七六三、八七

京畿米豆檢査狀況

京畿道穀物檢査所に於ける七月下旬の米豆檢査總數は三萬四千八百七十八叺でこれを前月同期に比すれば四千二百廿四叺を減じて居るが其成績を示すと白米總數二萬九千五百十く叺で內特等二百二十二叺一等二萬二千二百四十二叺二等四叺等外五十叺大豆總數五千三百六十十叺で內一等八十五叺二等五百九十四叺三等千六百四十二叺四等二千八百二十四叺不合格二百十五叺である

京畿輸出米減少

七月中京畿道の穀物檢査所で檢査した三斗入白米（莫四包裝）で仁川港から青島へ輸出した數は三千五百三十七叺大連へ千九百二十九叺天津へ百叺計五千五百六十六叺であるがこれを前月に比すると千九百六十六叺の減少である

九味浦季節郵便所

黄海道九味浦は避暑地海水浴場として有名な所で目下滯在中の外人だけでも二百人以上に達してゐるが遞信局では本年度から同地へ季節郵便所（七月から九月まで）を設置して一般の便宜を圖つて居る

自動車遞送開始

忠清北道鎭川方面行郵便物は從來天安驛から人夫遞りにして居たが遞信局では兩地間を運轉する自動車に郵便物搭載を託し愈本月十六日からこれを實施すると

辭令【東京電報】

任總督府技師（六等） 山林技師 後藤眞咲
任總督府法院判官 橋本恒五郎
任總督府檢事（六等）
總督府裁判所書記 金東鉉
任總督府檢事（六等） 申錫麟

受驗講習申込多數

專門學校入學受驗者の爲め十日から朝鮮貴族會館に於て夏期休暇中講習會を開催することは既報の通りであるが講習の時間は朝八時から十一時迄夜は七時から十時迄で會費は三圓五十錢であると、昨今入會申込者多數の由であるから希望者は此際至急申込まれたいと

京日評壇

「聞きたい、見たい、知りたい」といふこと、趣つい言葉で言へば知識慾だが、この純眞な知識慾が近來、一般朝鮮人に頗る旺であることは嬉しい傾向である、本紙の姉妹紙たる每日申報が朝鮮婦人の爲めに最近通俗講演會を開くと、婦人連一杯遠い雨空を危みつゝ、而へ繼き繼きの午後、陸續として會場に詰かけた聽講者の中には、五十を越した婦人と思はるゝ老婦人も少くなかつた又當年十七歳といふ老翁が會期の三日間六人の娘や孫を引連れて來て自身は講演の終る迄熱心に待ち受けて連れ歸つたのもあつた、而して皆が皆、非常に熱心に講演を聞くのであつた、是等の婦人は何も榮達を夢みて居るのでは無い、志士仁人を氣取つて破れた大風呂敷を擴げるための智識を借りに集つたのでも無い、然し眞の生活改善、社會改善は斯ういふ婦人に依つて端を啓かれるのである、純眞なる知識慾は實に貴いものである。

◇

某氏が、今回京城に開催したる福井縣の物産販賣即賣會を目して例に依り『友喰ひ』の擧を出でないものと評した、と傳ふる者があるが、恐らく其間違ひだらう、總て生産には內の需要を充たすため、國人の需要を充たすためのものがある、商品生産中特に外國の市場を目標とせる貿易品生産でさへも、國內の市場に確たる足場を設くるの必要は、學者の夙に道破せる處である、外國の關稅政策や、外國市場のボイコットなどに脅かされるのは平素覺悟して居らねばならぬことで、そうした場合は所謂『友喰ひ』に依つて隱忍せねばならないからだ、況や國內、國人の需要を充たすを目的とせる生産は少しもなかつたら社會問題が起る、恐ろしいことだ、某氏も其れ等のことは知つて居る筈だ、傳ふる者の誤聞だらう。

女教員

〔本社特電〕女教員殺人犯

日段を擧げて居たのを發見した

〔〇〇〇〇〕衣物を盜んで逃ぐる處を御用

料理店を脅迫 犯人二名捕へらる

捕の上取調べた所同犯は

演藝案內

大正館 日活特約 每日晝夜 八月一日より超特別大興行
實寫「新舊曲藝」 一卷
喜劇「田舍の末」 全一卷
實寫 靜かなる自然 全一卷
教育 ジーグフエルト映畫
主演 フローレンスリード嬢
社會劇 **黑豹の鬼** 全七卷
巴里の夜の世界を支配するフォーン…
純映畫劇 **彼の山越えて** 全七卷

黄金館 松竹キネマ直營 八月一日より特別番組
喜劇 **金持の親類** 全五卷
大活 ▲劇 **絶海の黃金** 全六卷
パリッシュ青年の空想して書いた小說を本屋が傑作だと云つて買ひ取つて行く

喜樂館 日活直營 坂本町壹丁目 電話五九七番
日より特別大映畫公開
日活向島派 **果敢なき戀** 五卷
俠僕と悍馬 五卷
大喜劇 **大愚人** 全七卷

京龍座 龍山 電話三一番
八月六日より開演 **安來節** 渡邊小奴 一行
旗本五人男 五卷

京日案內

疊洗粉販賣
下宿 三好館
下宿 鴻城館
株券
讓店
高級
貸間
ほねつぎ
貸家
債權
女中
中古
代診
募集
賣地
女給
帳場

商業登記公告 株式會社朝鮮殖産銀行社債償還 安州支廳
株式名義書換停止公告 朝鮮京南鐵道株式會社

テニス用具
眼鏡專門 大學堂本店
最新刊 大阪屋號書店
內科小兒科 今村醫院 院長 今村豐八
ヴイタミン ウイタシュム 藤田藥舖
ソウル ユーニツク自轉車發賣元 大高自轉車商會

……十歳位の女が咽喉を抉ぐられ慘殺されてゐるのを發見大騷ぎとなり取調べた所右は郭崎町寺山秋吉の長女……因となつたものらしく目下官方搜査中（大阪電報）

……方に對して入滿州事以下……つて搜索中なりしが六日朝に至り金一部は吉備郡の山陽線路で鐵道……

愛人と同居 ……愈々起訴さる

新しき村の武者小路實篤さんは夫人と別居し愛人のやす子さんと……（舊侍從金玉均……井定七の……不動産……）件は武野檢事主任官に告訴されて以……

帝大講堂に

唖つと言はせる寄附 東京帝大では安田家の寄附に依る……（東京電報）

電車に飛乘

五日午後……

攝政宮殿下 松方邸へ行啓

數日間御滯在の御豫定

先年攝政宮殿下の行啓をお迎へした那須野なる松方公の別邸では五日又攝政宮殿下の行啓を迎へて光榮に輝いて居る、殿下にはその日午後四時五十五分に那須野に御着あらせられ數日間御滯在の御豫定である

弟宮と 御散策

松林の中を

御避暑所に第一夜を明かされた殿下には六日御弟宮澄宮殿下が塩原から日光へ御歸途御立ち寄り遊ばされると云ふので午前六時に御起床になり御待ち遠し氣に濃霧芝生の上を御散策あり澄宮殿下には午前七時御來邸打ち連れて附近の松林を御散策あり間もなく澄宮殿下には御歸邸あらせられたが攝政宮殿下には近侍のものと御乘馬の術にいそしみ給ひては御機嫌麗しく其日を御過ごし遊ばされた（東京電報）

ヨ氏の用ゐた 水と煙草

千八百九十圓也

露國の代表ヨッフェ氏が今度精養軒に支拂ふ金は夕刊所報の五萬二千圓を合し約七萬圓になつてゐる昨今の其生活振りを失敬して見ると流石に共産國の代表丈けあつてその御贅澤な事驚く許りで先づ第一煙草は五箱で二十五圓五十錢（但五十本入）燈接りに際し召し上る水は佛蘭西製の蒸溜水ビシーと稱するもので一瓶が二圓今日迄の水と煙草の代金が一千八百九十圓とは何んとその贅澤には驚くだらう（東京電報）

救濟を要すべき 罹災民二萬人

大同、中和、江西の被害莫大

大同江の大洪水で交通杜絶のため不明であつた郡部の慘害は六日に至り漸く分明した、中でも大同、中和、江西各郡は被害最も甚だしく平壤を合せ救助を要すべきもの二萬人あり南串面の如きは戸數二千四百五十戸のところ屋上浸水千八百戸、倒壞百九十、流失三十戸にて殆ど全滅し其の他一村全滅の部落多し水の減きたる跡には六尺餘も砂堆く倒壞家屋は皆砂の中に埋沒され到る處屋根の上に立ちて號叫し飢を訴ふるものあり、當局にては應急策として猿藤久太郎氏に命じ差當り最も被害甚だしき地方に粟を送らしめ中和郡唐井面にも六日粟百石を送らしめた、又實地調査を兼ね慰問のため阿部理事官を知事代理として六日被害地に急派せしめた、損害程度莫大にて財當つかず、國庫より補助を仰がずば回復の見込みあるまいと（平壤特報）

平壤水道 漸く復舊

昨夜より通水

平壤水害後の水道の復舊工事は六日午後終了し同六時より給水を開始したので市民は始めて安堵の想ひした（平壤特電）

京城の水道が 突然斷水

豫告を受けた者が 爭ふて水の汲溜をした爲

夕刊一部所報＝京城水道は六日から制限給水をなす筈であつたが五日の午後に於ける府內の上水の使用量は俄に激增し、二時から三時の間になつては水道課から各方面の重要銀行會社に向け『本日も或は制限給水の止むを得ぬ情態に陷るかも知れません』と言ふ豫告を發したので府民は爭つて水の汲み貯きをした故もあるであらうが正午十二時に五尺九寸を保つてゐた貯水池の水位は午後三時に至り、水鐵里危險境界なる三尺を保たなくなり、從つて府內にて比較的高地なる大和町、倭城臺、南山町、旭町、南米倉町等は午後三時より四時位の間に自然斷水となり、午後五時後は府內は殆ど斷水の狀態に陷り折悔夕食の仕度前にて到る處に喜悲劇を演じた

公德心 に訴へて

水を節約されよ

右の事を憂慮して折柄京城神社大鳥居落成祭に列席中であつた谷府尹を訪へば語る

斯う早く三尺まで來やうとは思はなかつた、取敢ず今日丈けは出來る限り給水する樣にして置きましたが高丘の地域は自然斷水の狀態に立ち至るでせう、何分にも京城水道の最大給水量は鷺梁津水源地から排水池へ來る總量が四十五萬立方尺に仁川府と共營の鷺梁津の水源地から給水を受るのが約三十萬立方尺で合計七十五六萬立方尺であるのに五日の總使用量は八十一萬六百七立方尺を使用してゐる有樣で全く永い長雨で洗濯が出來なかつたのを折よく晴れた爲め府內の各家庭で洗濯その他に一齊に使用された故であると思惟されるが現在の水道施設では一日の總給水量は一日七十五六萬立方尺よりなく、これ以上の水を求むるならば月尾島の水源地濾過池を改築し鷺梁津から水鐵里の貯水池までの鐵管を全部取換へなければならぬ、府當局としては成るべく府民諸氏の所要を滿たしたいと思ふがそれをするには約三百萬圓を要するた……よ此上は府民諸氏の公德心に訴へて洗濯その他に使用さるゝ水をたとへ一滴にても節約を願ひ府民全部の斷水に當つて頂きたいと思ふ、勿論府も水道當局も十分の努力を盡くして努力するから實は水道當局の苦衷もお察しを願ひて公德心洗濯の際各戸に唯の一滴でも節水が願度いと思ふ

京城神社 鳥居落成式

昨日擧行さる

京城神社氏子總代大垣丈夫氏以下二十七名の發起に係る京城神社に奉納大鳥居の落成祭は六日午後四時から京城神社に於いて執り行はれた、定刻鳥居前に拵へられた式場に金光宮司以下神官、谷京城府尹、釘本藤次郎、大垣府協議員、石原道評議員その他の公職者式場に參列、金光宮司の祭詞を朗讀し、祭官の手にて祓の儀あり、終りて京城神社拜殿にて奉納撒餅を擧げ鳥居の棟上より紅白の餅を撒布したが參拜者には天滿宮境內で神饌の餐頒があつた

燒酎を盜む

住所不定林鎭永（二三）は六日午前五時十五分頃長谷川町五〇番大俵店頭の一斗五升入りの燒酎瓶を窃取して逃走中を本町署員に取押へられた

御成婚奉祝の爲 全國青年大會開催

一千名以上の代表が上京して

光榮ある令旨を賜はつて創設された日本青年會館では青年團に深い御理解あらせらるゝ東宮殿下の御成婚奉祝の意を表すべく御成婚後四日間に涉り東宮御成婚奉祝全國青年團代表者大會を東京に開催することになり全國一萬八千の青年團から一千名以上の代表者が選定上京することになる（東京電報）

◇◇京城神社大鳥居落成餅撒◇◇

月尾島の修養村から（第四信）

世界競爭の中心

東洋と國民の自覺

小林一郎氏の講演要旨（二）

◇二物が相對する時は自然的に競爭が起る。況んや多くの國家と國家との對立に於てをやである、國家的競爭の起るのは自然の理である、◇從來西洋文明は東洋文明を壓して居る、然らば東洋人は人種が劣つて居るのかと云ふに決して左樣でない、只持前を發揮し得ないのである◇外に對する力を養ふには國民が一致團結する事である、彼のウォーターローの戰ひに於て英國民は『競爭は英國人である』と叫んだ、此の語等は英國人であるの一言こそは即ち國民的團結を示した言葉である、

◇由來薩州と長州とは互に反目嫉視して居た、然るに明治維新の際には兩者が握手して大業を成し遂げたのである、吾等內鮮人は宜しく一結して世界に對しなければならぬ。◇抑も西洋人が東洋人に對する態度は如何なものであつたか、彼のマルコポロの旅行記に『野が廣く草木が繁茂し、花咲き鳥歌ひ、金銀寶石が山の如く、そして住んで居る人間が皆愚だ』と書いてある、之を見た歐洲人は全く東洋發展の氣を唆られて野心勃々たるものがあつた、◇斯くて彼等は東洋に對する研究と準備とをもつて日本に交際を求めた而して日本は何等の準備もなく之れと交際を結んだ、即ち立ち後れしたのである、故に今日の樣な一歩讓つた形になつて居るのである、◇西洋人の東洋發展の意味で全く富を漁さんが爲であつた、彼等は一國でないから彼等同志の間に競爭が起つた、而して競爭に勝つ爲めに努力を拂はせねばならぬ、其結果は土地侵略と云ふ事になつて來た、◇さて一旦交際して見て彼等の文明に眩惑されて仕舞つた、すつかりカブれて眞似た、そして惡い事まで眞似て仕舞つた、斯うして西洋で數百年もかゝつて出來上がつた文明を僅の年間に急いで眞似た爲め人情を薄ならしめた、◇從來は眞似でよかつた、それは西洋人が日本を見くびつて居たからだ然るに今日の樣に日本が擡頭して來た以上彼等は最早吞氣に見て居なくなつた。

◇各國の東洋に於ける發展上から見て日本の擡頭は彼等に取つては嫌な事の一つであつた、以前の樣な子供扱ひでは不可ぬと思つて來た、全く立派な競爭の相手だと心得た、◇此の時に方り日本人たるもの、所謂ドッシリした人物を要する。◇各國は何とかして日本を困らしめやうと工夫した、そして結局日本を貧乏にさせれば大丈夫だと思ひ付いた、此の結果經濟上の壓迫が起りだした、◇而して日露戰爭の結果日本は戰捷國の夢に耽つて居た、之が爲に日本は二十五億の外債が出來た、各國は一手を拍つて喜んだ、全く圖に當つた◇併し人口は增加率の大なる事は彼等の最も恐怖して居る事の一つであるそこで人口問題が面倒になつて來たのである、

陸軍航空部の 對馬海峽橫斷飛行

九月四日より三日間 各部隊一齊に實施

陸軍航空部の本年度連絡飛行は愈よ九月四日より三日間各部隊一齊に實施する事に決定し所澤、下志津、立川から乙式六機が九州太刀洗に飛行し甲式十三機が各務ヶ原から三角飛行を行ひ太刀洗京城間の對馬海峽橫斷飛行も決行する計劃であると云ふ。（東京電報）

雨が霽れて 氷屋も大喜び

料理屋の冷藏庫蓋を開く

廿二日間に亘る連雨が漸く霽れて勞働者や請負業者が愁眉を開いた事は夕刊所報の如くであるが更に永樂町の朝鮮天然氷會社を訪ねて見ると、同所では語る『私等の商賣も之からです、餘り永く降り續いたので府內に散在する約五百餘りの氷小賣業者は皆困り拔いて中には中途で店を閉さうとしてゐる向も少くない、六月一日から七月十九日までこの雨の前に市中に出た氷の總量は私の處（朝鮮天然氷）と京城天然氷を合して約二千四十六噸で七月二十日から三日までの賣行きが五百五十噸で大體氷の賣れ高は料理屋の冷藏用が主で食べる氷はほんの一部分に過ぎませんが、料理屋の冷藏庫に使ふのも雨の日はお客が少いと見えて冷藏庫を開閉することが少く、冷藏庫の開閉の度が少ければ氷の減る量は自然少く賣れ行きも自然少い譯です』

小賣の氷屋

廢業した者もある

小賣業者は赫々と照る蒼空を見上げてほつと息を吐いた貌で語る『他國では知りませんが私どもは遊んでゐるのも仕樣がなく多くは餡飩屋を營んでゐまして夏は氷をやつてゐますが、こんな小さい店でも相當に資金が要つてますが今までの樣だと金利も見ることは出來ません、仲間の間には、もう店を仕舞だ人もあります、昨年も雨が多くてさして利を見ることは出來ませんでしたが、これなりに晴れ續いて呉れたら何とか息が繼げさうですと』雨に汚れた葭張りの卓子を掃除してゐた

露店商人

客の吸集に苦心

この他に市中の盛り場、本町一丁目の郵便局の側を初め本町四丁目その他鐵路通りを中心に露店を出して宵の口の散步客を相手の露店商人も永いこと降り籠られて居り府內各活動寫眞館でもあらゆる手段を講じて血みどろになつて客の吸集策に腐心し

ペッオルド教授 德勝と改名

天台宗に歸依して

日本に居ること十有餘年日本佛教特に天台宗の研究に心血を注いでゐる一高教授獨逸人ペッオルド氏は天台座主吉田源應氏の得度を受け名を德勝と改めて目下櫻井澤で著述に親しんでゐる氏は近く獨逸に歸り佛教の圖書館を作らへると言つてゐる（東京電報）

黎總統令孃 米國に留學

元支那大總統黎元洪氏の令孃紹芳孃は米國に留學するため學友と共に米國汽船アウエンチゾン、タフチ號にて上海より六日午後二時神戶着橫濱を經て米國に向ふ筈（神戶電報）

ア號推進器に 故障を生ず

葛麻半島に假泊

既報五日正午元山を出發した露國避難民引揚組は愈々拔錨出帆に際しグレボフ將軍乘船のアホーツク號の推進器にワイヤーロップがまきついて船は航行不可能となつたので大いに驚き直に潛水夫を雇入れ檢査の結果切斷の外方法なきを發見し五日夜來徹宵切斷作業を急いでゐるが六日午後五時までには拔錨するに至らずモンダイガイ、ザントニックの二隻は葛麻半島に假泊しアホーツク號と共に繫港內に碇泊してゐるが右切斷作業次第拔錨の筈（元山特電）

森勝未亡人本町署で 昨夜も取調らる

刑事は總出で活動開始

府內南山町一の六番地森勝次未亡人梅子（三七）が五日夜突然本町署に召喚されたことは夕刊所報の通りであるが引續き六日夜も同署に召喚され別室に人眼を避けながら深更迄司法主任佐藤渡邊部係で嚴重に取調べを受けて居る右は最近府內に頻發した某事件に關聯したもので刑事總出で活動して居る

阿彌陀像を盜んで御用

奈良の觀音菩薩法華寺へ去月二十七日夜盜人が這入つて堂の觀音像と阿彌陀像を失敬したが佛罰覿面その盜人は最近神戶で逮捕されたが此の法華寺門跡の後醍高尊には畏くも皇后陛下の御從兄に當らせられ每日一週間苑聖上陛下の御平癒御祈願の水垢離を取られるので村人は聖樣と崇めてゐる、此の間御微行で大阪道頓堀の松竹座に關之助一派の春秋座を觀劇せられたのは何の關係もない話である（大阪電報）

5アルファー2

東倶軍—徽文に敗らる

京城に於て一勝一敗の東京倶樂部軍と徽文高普校との野球戰は六日滿鐵グラウンドに於て午後四時五十分より開始され兩軍共第一回に一點宛を取りその意氣を持して徽文は堂々東倶を壓迫し東倶は見苦しくも金投手の球に惱まされ好打する者無く打者を輕視しては中堅越の三壘打を憂飛ばされる等陣を亂して遂に五アルファー對二で再び敗れたので主催者側では全く興味を失はれ慶應對滿鐵との二回戰を行ふ由である。

戰の跡

開始四時五十分（球審千葉、壘審九中勝木）

第一回（東倶一徽文一）東倶飯田四球鍛冶投前に飯田封殺楢谷四球花生二上安打に鍛冶生還楢谷三壘に刺され富岡投前死▲徽文鄭四球に出で二盜捕暴投に三壘に據る李鯨左前食球に生き二盜金貞三振金鍾遊間暴投に生き王二飛死沈二前死

第二回（兩軍零）東倶坂井三飛澤田三飛波木井三振▲徽文金宗左翼二壘打鄭犧打李鯨三振して好機を空しくし鄭遊前死

第三回（東倶零徽文三）東倶西川中飛死飯田四球二盜鍛冶投飛死楢谷三振▲徽文李鯨三前死金貞中越打に出で金鍾三越の二壘打に生還金鍾索球三失に生還して又一點を加ふ王中右間二壘打に出で（東倶投手に飯田を立つ）三盜沈犧打に生還金宗二前死

第四回（兩軍零）東倶花生前間三飛死坂井捕邪飛死澤田三失に生き波木井投前▲徽文柳三飛死李樽三飛死鄭遊越安打李鯨中飛

第五回（東倶零徽文一）東倶西川四球飯田三振鍛冶投前死楢谷死▲徽文金貞投前死金鍾遊前失に出で王命中越二壘打に金鍾生還王ヒットエンドランに失して刺され沈遊右を拔く安打金宗四球柳三前に沈封殺

第六回（兩軍零）東倶花生捕邪飛富岡二飛坂井右左を拔く二壘打に出で澤田投前▲徽文李樽遊飛死鄭右飛死李鯨遊前一失に生きしも宗貞三前死

第七回（東倶一徽文零）東倶波木井中右間安打西川の遊前に波木井封殺飯田三振鍛冶二前失に二壘打となり楢谷三前安打に西川生還花生投前死▲徽文金鍾三前失王命中飛死に金鍾軍殺沈遊前死

第八回（兩軍零）東倶富岡二前死坂井邪飛死澤田二前失に生き波木井の遊前に澤田封殺▲徽文金宗三前死柳投前死李樽投前

第九回（東倶零徽文アルファー）東倶西川遊飛死飯田遊三間安打鍛冶二前に飯田封殺され楢谷中飛死六時四十五分

徽文		打數	得點	安打	二壘打	三壘打	犧打	盜壘	三振	四死球	失策
6	鄭麟圭	3	1	1	0	0	0	2	0	1	0
7	李鯨九	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0
2	金貞植	4	1	0	0	1	0	0	1	0	0
1	金鍾世	4	2	0	1	0	0	1	0	0	0
5	王命求	4	1	0	1	1	0	1	0	0	0
4	沈集榮	3	0	1	0	0	1	0	0	0	2
3	金宗允	3	0	0	1	0	0	0	0	1	1
8	柳再春	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0
9	李樽宮	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	計	31	3	5	2	3	2	2	5	2	2

殘壘 徽文 7 東京 3

東京		打數	得點	安打	二壘打	盜壘	三振	四死球	失策
1	飯田	3	0	1	0	1	2	2	0
8	鍛冶	5	1	0	0	0	0	0	0
4	楢谷	4	0	1	0	1	1	1	0
9	花生	3	0	0	1	1	0	1	0
3	富岡	4	0	0	0	0	0	0	0
5	坂井	4	0	0	1	0	1	0	2
2	澤田	4	0	1	0	1	0	0	1
7	波木井	4	0	0	0	0	1	0	1
6	西川	3	1	0	0	0	0	1	3
	計	31	2	3	2	4	5	5	7

災害を蒙つた平壤方面の顧客の爲めに
水害見舞大廉賣!!!
◆平壤方面今回の大洪水は未曾有の慘事で新聞紙の報ずる處に依りますと寔に衣なく食ふに糧なき狀態に陷つた方も非常に多いさうですが何とも同情申上げるより外にございません。
▲弊店は今回罹災の方々に對し聊か御見舞の意味を以つて弊店取扱ひの銘仙を始め實用向きの綿布類を左記に依り大廉賣をいたします
一、期日　八月十日より五日間
一、區域　平壤方面の顧客に限ること
一、値段　正札の半額
一、代金　道廳、法院、慈惠醫院、府廳、學校其他公共團體の申込みは荷物到着の上責任者取纏め御送金の事　個人の方は代金引換郵送の事
一、御一人二反以上は御遠慮ありたき事
一、半額値段標準
一、本場銘仙……秩父又は伊勢崎……一反　金五圓七八十錢より八九圓位まで
一、大和白絣……上等品男子向き……一反　金二圓五十錢より三圓位まで
一、白上布絣……本瓦斯又は半麻……一反　金三圓七八十錢より六圓位まで
一、紺縞上布……かたびら代用……一反　金二圓五十錢より四圓位まで
一、其他男女向き縮、上布、新柄豐富に取揃へて居ります
御注文の際は男女年齡柄のお好みなど御申越し下さいますれば必す適當の物相選み代金引換を以つて御送り申上げます萬一御不向きの節は御取替へは勿論現金でもお返し申上げますから御安心の上御用命の程願上げます
（秩）京城本町　ちゝぶや
電話本局長　五〇五番　五〇六番　八九〇番
振替京城　三〇二番

流山都　天八指南
京城旭町一ノ二　佐藤令山
▲出張所所在　●本町三丁目宮方　●本町五丁目白井珍品堂　●浪花座東入　●三角地前　●仁川宮町

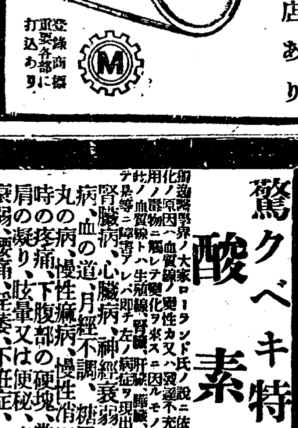
東海生命相互保險會社
共同火災保險會社
ニウジランド火災保險會社
代理店　本町四丁目　河野本店

アサヒ自轉車
パーソン
國華
サンライス
全鮮各地に代理店あり
登錄商標　重要各部に打込あり

時計と寫眞機
貴金屬　寶玉石　銀器　銅器　錫器
活動寫眞機　幻燈機　各種材料
株式會社　大澤商會京城支店
京城本町壹丁目　電本二六二番三三九番四八〇番　振替貯金口座京城二三〇二

朝鮮信託株式會社
◎營業科目
一、信託金（預り）
一、動産不動産ノ信託預リ
一、代理貸付
一、保證
其他一般信託業
●營業案內進呈
京城明治町 電一五九九番　仁川本町 電一二二番

驚クベキ特效藥　酸素丸
腦溢血學界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人性化ノ原因ハ血質線ノ變性カ又ハ發達不充分カ乃至ハ血質線ガ有害作用ノ爲物ニ觸レテ變化ヲ來スニ因ルモノナリト斷定サレテアリマス此ノ血質線トハ生殖線、胃線、肝線、腦線、甲狀線、胸線、松葉線等ニシテ是等ニ障害アレバ即チ左ノ病症ヲ現出スルノデアリマス
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睾丸の病、慢性痳病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセドー氏病
其外種々ナル名稱ニ因テ隨所ニ顯ハルヽモ要スルニ血質線ノ故障ニアラザルナシ故ニ無病長壽ヲ希フ方ハ先ヅ其ノ血質線ノ完全無缺ナラネバナラヌ
酸素丸ハ右ニ示ス血質線ノ病氣一切ニ卓効ヲ奏スル最新藥デアリマス……
價七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓　送料無料　代金引替ヘ御斷リ致シマス
酸素丸本舖　南滿洲本溪湖　中西亮　振替大連三四五三番



魂の力 (第三五回)

中川雨之助作 小寺柳村畫

煙を仰いで

騒動の騒ぎがあつてから、泉を始め、その他の職工達は、殆ど毎日の位に欽一郎の家へ集まつて來た。それが爲に欽一郎の家は曾て今までに見た事のない人の出入を見るやうになつた。

併しながら、その騒はひは決して賑やかな騒はひでは無かつた。出入をする人々の心には皆暗い憂鬱の影が宿つてゐた。その顔には生活の苦悩の色が明瞭と纏まれてゐた。そのくせ人々は皆、口先では强さうなことを言つた。それが人間の心の弱點から生れて來る一種の負惜みだと思ふと、欽一郎は一同に對して一層同情を寄せずには居られなかつた。

それは兄の欽郎が訪ねて來た翌日のことであつた。午を過ぎた頃から、例に依つて泉を眞つ先にして、熊田、梁川、結城などいふ同じ職場の面々が集まつて來た。

欽一郎は、何時もそれ等の人々を二階の六疊の間に通して、そこで卓を圍んで話すのが例になつて居た。

『村越さん、僕の工場の方を、僕能く調べて參りましたが、あれは時價四千五百圓の抵當流れになつて居るのです。現在の所有者は、全然無經驗の人なんで、頗る持て餘して居るのです。だから裁判や其他の費用を合算して五千圓で手離さうと云ふのですが。僕の仕事には殆どお誂へ向で、少し手を入れて修繕さへすれば直ぐに仕事が出來るんです』

然う云つたのは一座の中でも、一番年嵩の熊田といふ四十絡みの男であつた。彼は嘗その工場の圖面などを卓の上に擴げて委しく説明をした。圖面の上に注がれてゐる一同の瞳が希望の光りに燃えて居た。

欽一郎等の希望は、この工場を手に入れて蓄音器の機械を製造しやうと云ふのであつた。それには第一欽一郎も興味を有つて居るし仲間の中に二人迄深い經驗を有つてゐる者もあるし。それに近頃東京に新に出來た日の出蓄音器商會が、製作品の買ひ入れを約束して呉れると云ふのが何よりも此仕事の上の强味であり。又欽一郎等が、此事業を思ひ立つた抑もの動機でもあつた。

『まだ確かには言へないが、殊に依つたら差一兩日の中に、金が出來るかも知れないんだ』

稍やあつて欽一郎が然う云つた。それを聞くと、一同は更に眼を輝かした。

『工場さへ手に入れば、モウ占めたもんだ』

『今に泉谷の奴等をせゝら笑つてやるんだ』

『工場が小さくたつて介意ものか、皆心の合つた連中が揃つて仕事をするんだ、斯んな愉快なことが有りやしない』

一同は口々に然なことを言つて、氣焔を揚やかした。その中で泉だけは何とも云はずに默つて話を聞いてゐた。金が出來さうだと聞いて、一同が勇み立つに引換へ、彼はその金を調へるに就ての欽一郎の苦心を想はずに居られなかつた。

彼は欽一郎と京子との關係をも薄々知つてゐた。而うして殆と孤立の姿になつてゐる兩人の境遇をも能く知つて居るだけに、五千圓といふ金を調へるに就ての苦しみをも想像せずに居られないのであつた。

それから稍暫く話した後、一同は日暮前に歸つて行つた。

後で欽一郎は行水を濟まして、いつものやうに其所ら邊りまで散歩に行つた。

郊外の路には、市街とは又別な涼しい風が吹いて居た。

鬱然と、晴れたる空は、夕陽の靄色に彩られて。飛々に散在てゐる家毎に、青い煙が殆ど言合せたやうに軒に棚曳いて居た。

遙か向ふに一軒の小さい工場があつた。其所の細長い煙突からは、黒

高級京染(見本無代價呈送)
みのや呉服京染店
京城本町四 電話本局一四六二番

京日文苑 投稿歡迎

短歌題『赤』尾上柴舟選
俳句題『納涼』内藤鳴雪選
川柳題『裸』井上劍花坊選
締切 八月十五日(各題共)
賞金 天一圓、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所氏名明記
宛 京城日報社『京日文苑』宛の事
其他 各地會報歡迎

俳句 内藤鳴雪選

○題『河骨』……(五)

河骨や投げかけ網の右左 龍山 蔵古
河骨に緇衣せる小川かな 仁川 霞郷
河骨や腹赤ら見せて居守浮く 京城 吐風
河骨や雨背も無く暮るゝ池 溫陽 靜一
河骨の葉蔭に飛べる蛙かな 京城 浪人
河骨や風鈴すゞし船の窓 熙川 威城
河骨のいさゝか弱る夕日かな 京城 紫雲
河骨のいさゝか揺れて風ありぬ 天安 欣月
河骨に腹光らして小鮒浮く 龍山 二浪
釣の糸河骨の花にかゝりけり 北晋 桃治
河骨の霞を帯びたる光りかな 開城 かもめ
河骨や雨に淋しく濁り江に 京城 乍翁
河骨に流るゝ藻の小束かな 同 たい子
河骨や杭朽ちてある曲り川
河骨の水にしたしむ子供かな 大邱 紫雲
河骨やいつも水鳥あそぶ池

◇投稿諸子へ 河骨、それはあまりに範圍の狭い題であつたゝめか今までほどの佳作が集まつてゐなかつたと見えて『三光に價する句を發見できなかつた』と選者から申越された。然し無理から拔いて覗くべく要求しようかとも考へたが、今回だけはそれは差しひかへることにした。之に腐り込まないで今後はより佳い句を提供されんことを切望する(係)

對座吟…休山居にて…

『蓮』『日高』『避暑』

避暑客の宿下駄鳴らし歩く哉 休山
避暑客に海の廣さを眺め鳧
避暑人に迎ひの伸出しに鳧
蓮池の靜寂に開きけり
破れ鍋の泥に遊べる目高哉
の省子の後れて來たる濱の避暑
避暑人に國送の手紙屆きたる 楠蔵
蓮池の樋の下なる鬭鮒かな
水汲むや目高離れて又寄れる
水淺く目高の列やつゞき鳧

蝸牛會例會(八、二 京城)

十一點
夕顔や乳房くはへし子しやくる 左人

九點
蝸牛小さきが潜む葉裏かな 晩峰

八點
風鐸のつきし帚木刈りに鳧 吐風
蝸牛角をさめたる强雨かな 同

七點
白蓮の夜を離れゆく宿かな 双月
顔のみ日となりぬ合歡の花 晩峰
洲の舟の蔭に網すく裸かな 吐風
たまさかに蛹來る町の立木哉 左人
罌粟強き日ある軒の低さ哉 同
眼に沁みる煙草の畑や明易き 芳邨

六點
井戸端の砥石苦みて梅雨深し 竹城
行々子聞くとなく來て路盡く 晴丘子

五點
青芒釣人絶えし圓塘かな 吐風
虹の尾の落つる流れや合歡の花 同
水に浸る竹の病葉や蝸牛 竹城
行水の肌打つて落ちし柿の花 同
蝸牛雨に靜けき身のまはり 晴丘子
でゝ虫の昇りつめたる雨の竹 濱山

四點
靜けさや雨の中なる合歡の花 紫雲
雨霽せまる芭蕉の風や蝸牛 左人
合歡咲くや日紅落ちんとす 文紅
鐘を撞く教會堂や合歡の花 晴丘
夏草や雀群れ立つ一とところ 芳村
夕闇の窓に風あり合歡の花 三星

三點
山の宿更けてすみきる瀨の音 耕牛
蝸牛のごろりと落ちし笠の上 紫雲
でゞ虫や樹梢振ふ雨後の風 泉國
眠る葉房々とあり合歡の花 濱山
日盛りに餌運ぶ蟻の續き鳧 吐風
庭石に蝸牛遲々と日は暮れし 同
行水や鳥飼ふ庭に山の月 五郎
夏雨の晴れて明るき岬かな 三星
梅雨晴に見る苗床の蠅かな 抱二
石洞に螢の灯や合歡の花 竹城

……以下略……

鰻の日…(對座吟の上)

横山 柯子

朝を掻く尻なし川や鰻の日
鰻の日柳灯るを戻りけり
こだわりもなくて鰻の日なりけり
日かげる莚出てては夏の蝶低し
夏蝶や鄙銀杏の香のまぎれなし
灰を浴びてすげなき草や夏の蝶
牽牛の眼に親しさのトマトかな
卓の灯に小氣味よき色のトマト哉
脩道トマト親しむ夕かな

ツルギ句會(第二浦葉舟居)

榴の土落るに沈む日高かな 銀月
花南瓜蔓屏根低く這へり鳧 茶山
村はずれに來て梅天を仰ぎ鳧 里人
手に受けし目高こまぐ泳ぎ鳧 流留
晝寢して頭重たく座しに鳧 翠月
螢に起つ人裸なり蚊帳越に 竹仙
床撒きに飛び出る螢の速さ哉 青花
力なく螢の飛居し朝の床 綠里
探り見る指に螢そと觸れ 葉舟

新刊紹介

▲日の丸(八月)涼しさうに出來上つた子供向きの雜誌(二十五錢東京濫谷文敎社)
▲愛の友(八月)讀んでも見ても面白い幼女向きの雜誌(二十五錢東京濫谷文敎社)
▲コドモクラブ(八月)(十五錢東京濫谷文敎社)
▲幼女クラブ(八月)(十五錢東京濫谷文敎社)
▲朝鮮實業俱樂部會報(七月)非賣品京城長谷川町一一朝鮮實業俱樂部▲月報(七月)五十錢奉天加茂町奉天商業會議所▲中央法律新聞(八月)二十錢東京麴町區有樂町一ノ一三共社▲書道研究(八月)四十五錢東京神田區猿樂町三ノ一斯華會▲庭園(七月)五十錢東京市外下戸塚五九五庭園協會▲朝鮮醫學會雜誌(七月)會員配布朝鮮總督府醫院内其學會

讀者らん

此間の驟雨の日に龍山三角通路で眼鏡を拾ひました。お心當の方は(KM生)▲本町愛讀者に御氣病の妙藥なら京都市東堀川通下立賣上る東亞物産商會へ照會して御覽なさい(忠告生)▲脚氣なれば茨牡丹とも云ひます一種湯のみ茶碗に入れアツイ湯一杯にして十分間程經て御飲なさい今晩のめば明朝水が全部引きます後は起りません私も其れで全治ました。種をのんだ日は一日十回位下痢致しますが別に差支はありません(全治生)▲脚氣病にニンニクをワサビヲロシで摺つて手指程オプラートに包み食後一日三回、服用ありては如何友人の要君に全快せし人あり決定的のものではないが鮮人の雜貨店に行けば五錢程も買へば直に出來る手輕な藥です(笠井町生)▲二日の中學生さん課の御相手し度し、御成町三ノ三種村方へ御來談下さい、當方は東京某私立大學生(植村)▲同上年齡中學生來られよ(黄金町三丁目二九一若草町電車停留場向ありたや内安藤)▲本飛行第六大隊長の氏名御きかせ下さい(飛行生)▲姫丈夫中佐です(係)▲京城國際語會は何處にありますか御存じの方は本欄まで(お願生)▲南山町の○さすもつと公明正大な交際人を持つていただきたい(殘念生)

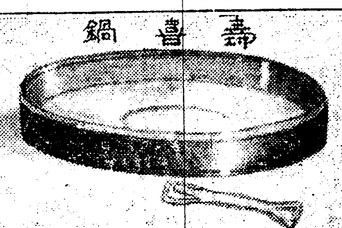
最上醤油
朝鮮仁川港
高杉醤油醸造場

上城酒造場 仁川

外科・内科・皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科
京城府旭町一丁目四
島崎病院
院長 島崎龍一
入院隨意(普通及隔離室)
電話 病院本局二七三六 院長本局三六九三番

お家庭用にもお進物用にも是非!

壽喜鍋の特色
▲特撰せる材料を用ひ製作せる事
▲肉の硬化と收縮を防止したる事
▲滋養料の殺減を防止したる事
▲底部を肉厚となし熱の傳導を制限したる事
▲沸騰の際液汁の吹き出さぬ事
▲最後迄焦げ付かぬこと
▲化學作用で内外壁を錆止せる事
▲コンロ電熱器瓦斯器にも自由に併用使用されること
▲特製の把手により揚げ卸し自在ならしめたる事
等在來のすき燒鍋に比し御家庭用にも御進物用にも實用向逸品としてお奬め致します



壽喜鍋
徑八吋半 深二吋
美術紙箱入一具
二圓八十五錢
地方箱代送料八十錢

京城太平通 合資會社 京日代理部
振替京城三〇〇番 電話光化門四六二〇〇番

ローン製ハンカチーフ 無代添付
〆切近づく
今すぐにお買求めを!
原料香水 **オリヂナル**
よい香りが永く保つ

ローン製花模様入ハンカチーフ(十二吋)進呈方法

平瓶	(定價一圓)	壹本に付壹枚
小瓶	(同 四十五錢)	貳本に付壹枚
中瓶	(同 八十四錢)	壹本に付壹枚
大瓶	(同一圓六十八錢)	壹本に付貳枚
特大瓶	(同三圓三十六錢)	壹本に付四枚

御最寄の化粧品藥店、雜貨店にて御買求めを願ます

衛生口錠カオール本舗
株式會社安藤井筒堂
東京日本橋區水天宮前

一番よくきく日ヤケ止は
クラブ洗粉本店謹製の
クラブ美身クリーム
此のクラブ美身クリームは素顔の美を増し白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも
皇后宮職御用品
たるの光榮を辱うしつゝあり
優良な技師に依て作られた優良な品